

黒潮等の概況

黒潮流軸付近の表面水温は29～30℃台で、前号より同温～+1℃となっています。

流軸の位置と水温	今号 (7月11日～7月24日)			前号 (6月27日～7月10日)		
	起 点	方 向	距 離	水 温	方 向	距 離
奄美大島 (曾津高埼)	NW	90海里	30℃	NW	90海里	30℃
屋久島 (黒埼)	W	60海里	29℃	W	70海里	29℃
種子島 (門倉埼)	S	40海里	29℃	S	35海里	28℃
都井岬	E	70海里	29℃	E	95海里	28℃

(1海里=1,852メートル)

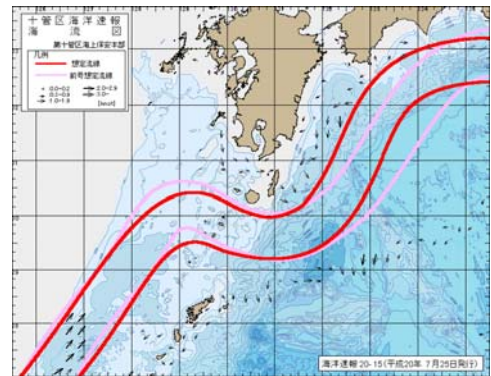
沿岸域の水温

沿岸海域の表面水温は前号より+2～+4℃となっています。

海 域	今号 (7月11日～7月24日)	前号 (6月27日～7月10日)
鹿児島湾	27～29℃台	24～27℃台
甌島列島～薩南海域	28～29℃台	24～26℃台
大隅海峡～種子島・屋久島	28～29℃台	25～27℃台
日向灘沿岸域	28℃台	25～26℃台



十管区海洋速報第20-15号
(流況図+海底地形図)



海洋速報を有効活用していますか？

海洋速報は、当庁をはじめ、関係省庁、都道府県、一般船舶からの観測データを基に作成しており、十管区では九州南方海域の黒潮の想定流線を記載した、海流図と表面水温水平分布図を「十管区海洋速報」として隔週発行。本庁海洋情報部からは、日本全域を範囲とした「海洋速報」を、土日祝日を除く毎日発行しています。

利用目的は様々ですが、当庁では、船舶交通の安全、マリンレジャーでの海難防止、啓発等、積極的な活用を願っております。また、漁船の漁場探索への利用や最近の燃料高騰により、効率的な船舶の運航が求められている昨今、海洋速報を有効利用して経済的で安全な運航に役立ててみてはいかがでしょうか。

「海洋速報」は以下のホームページで見ることができます。是非、出港前にクリックしてみてください。

→ 十管区海洋速報 <http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN10/yousu.html>

本庁海洋速報 <http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KANKYO/KAIYO/qboc/index.html>